

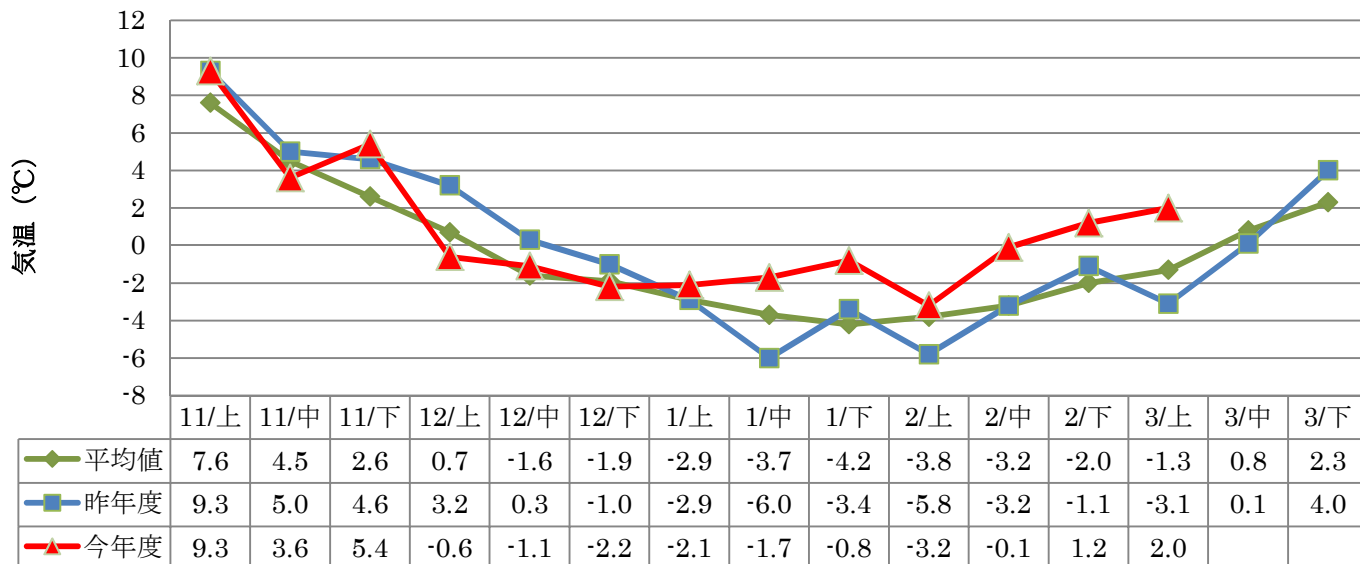


## 各区の降雪・積雪量（3月16日現在）

		気象台	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
降雪量	平均値	536	460	553	534	467	570	365	474	439	571	490
	昨年度	451	497	558	569	425	574	432	445	458	550	497
	今年度	367	349	439	436	364	371	330	376	423	461	475
積雪深	平均値	57	51	78	88	65	83	65	80	70	90	83
	昨年度	87	73	98	119	70	90	92	88	83	107	100
	今年度	41	11	61	60	21	45	57	59	51	70	39

※気象台以外は、各区土木センターで計測した値です

## 平均気温



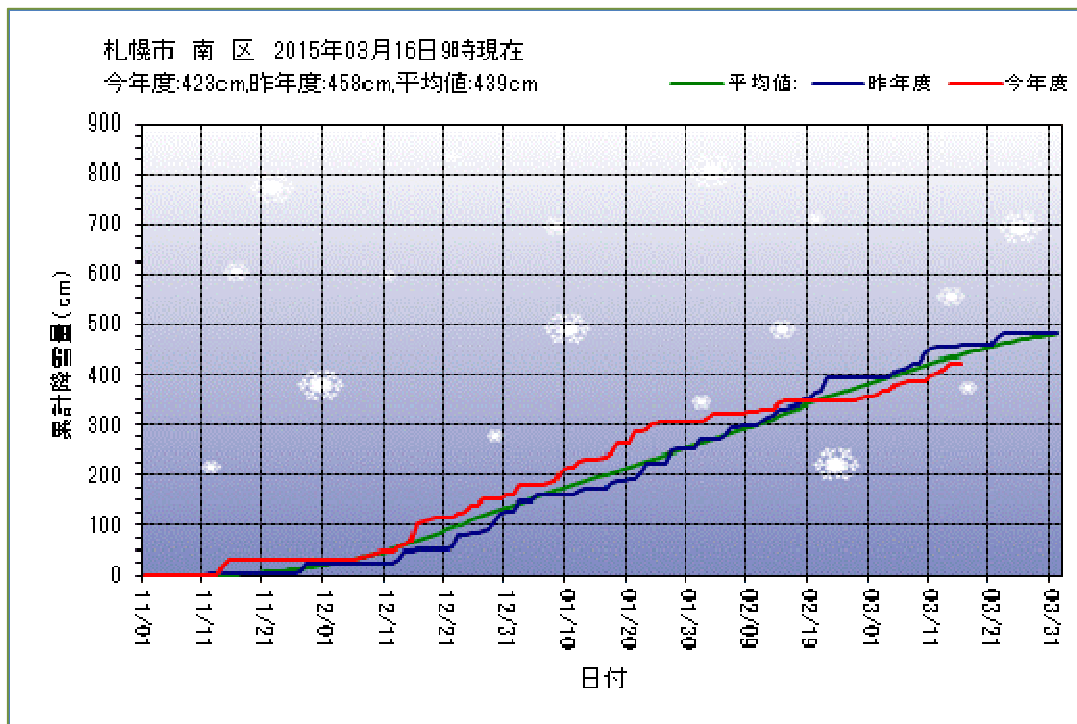
## 南区の気象状況と除排雪作業の状況

3月10日（火）は、全道的に大荒れの天候となり、札幌も春の嵐となりました。札幌管区気象台で計測した日降水量は69.5mmで、3月の月間降水量の平年値77.8mmに匹敵する量でした。

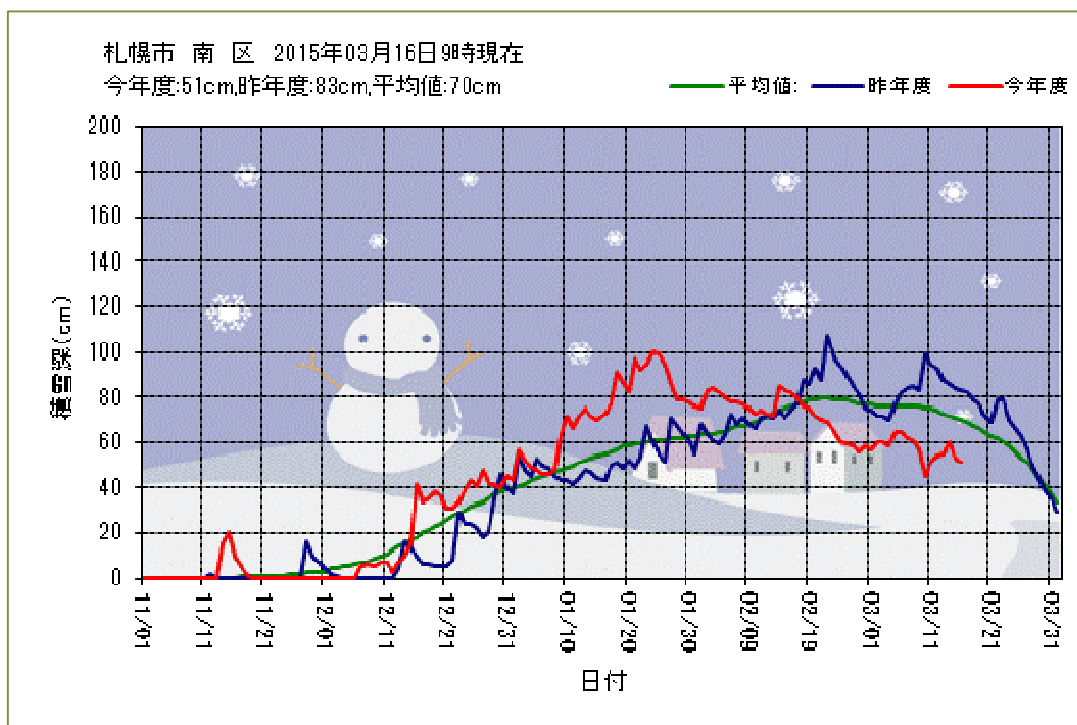
気温上昇や降雨により雪解けが進んでおり、除雪作業は、ザクザク路面の処理や融雪水の処理作業、凍結防止剤や滑り止材の散布などを中心に実施しています。

今後も雪解けが進んでいきますが、道路脇には除雪した雪が残っており、道路には水溜りが発生しやすくなります。車を運転される方は、歩行者への気配りをお願いいたします。また、生活道路では、雨水桟周りの雪割り作業など、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

## 南区土木センター観測の累計降雪量（3月16日現在）



## 南区土木センター観測の積雪深（3月16日現在）



# 冬みちトピックス

## 砂の清掃にご協力をお願いします

今シーズンは暖冬の影響でツルツル路面が発生する機会が多く、滑り止めの砂が利用される機会が例年より多くなりました。

滑り止めに力を発揮した砂ですが、雪解けが進み道路が乾いてくると、ほこりっぽくなったり、坂道などでは逆に砂が原因で滑ることもあります。

冬に撒いた砂は、春先に札幌市で路面清掃車や人力によって回収していますが、足元の安全確保と気持ちの良い春を迎えるため、地域の皆様にも砂清掃にご協力をお願いします。

清掃で集めた砂は、保管して来シーズン使用することもできます。また、地域の皆様にご協力いただき、公共の場所を清掃いただいた砂やごみは無料のボランティア袋に入れてごみステーションに出すことができます。

ボランティア袋は各区土木センター、各まちづくりセンター、各区役所地域振興課、各清掃事務所、市役所 12 階環境事業部企画課にて配布をしています。

皆様のご協力をお願いいたします。



## この冬を振り返って

除雪シーズンもいよいよ終盤となりました。12月下旬号からほぼ10日おきに発行してきましたこの「みなみ区冬みち便り」も、今号が今シーズンの最終号となります。

今冬の南区の気象状況を簡潔にまとめると、「暖冬で、12月・1月は大雪、2月以降は少雪、シーズンを通しての降雪量は平年並み」と言えます。

月間の降雪量を比較すると、12月は128cm、1月は146cmだったのに対し、2月は48cmでした。

2ページ目の積雪深のグラフを見ても、極端な雪の降り方がはっきりとあらわれています。1月は平年値の積雪深を大きく超え(大雪だった平成24年度を超える数値)、1月24日に記録した100cmがシーズンを通しての最深積雪深となり、これをピークにその後は減少傾向に転じています。

気温については1ページ目のグラフに示すとおりですが、旬間の平均気温は年が明けてから常に平年値を上回って推移しています。暖冬の影響で1月、2月に季節外れの降雨があるなどで、ツルツル路面やザクザク路面が例年よりも多く発生したのもこの冬の特徴です。

除雪シーズンはもう少し残っていますが、南区ではこの冬を、大きな事故や混乱もなく終えることができそうです。皆様のご協力にあらためまして感謝申し上げます。